

授業概要

授業では、シルクロードに点在する中央アジア五か国と新疆ウイグル自治区の経済開発と日本の役割、中国の国家戦略「一帯一路」と日本企業の針路を巡り、中央アジアの経済開発における日本の取り組みについて講義する。国の国力を評価する際、よく使われる5つの要素、即ち社会、政治、経済、宗教、軍事を巡って、現代中央アジアについて学ぶ。

授業計画

第 1 回	イントロダクション・本授業の内容、対象国・地域の概要について講義する。
第 2 回	シルクロードに誕生した国々の歴史について講義する。
第 3 回	ウズベキスタンについて講義する。
第 4 回	カザフスタンについて講義する。
第 5 回	キルギスについて講義する。
第 6 回	タジキスタンについて講義する。
第 7 回	トルキスタンについて講義する。
第 8 回	中央アジアのヘソ・新疆ウイグル自治区について講義する。
第 9 回	日本による中央アジア地域支援の展望について講義する。
第 10 回	中央アジア地域の開発の現状について講義する。
第 11 回	国際社会による中央アジア地域支援について講義する。
第 12 回	中央アジア諸国を巡る国際関係について講義する。
第 13 回	今後の展望—日本が中央アジアで果たす役割①について講義する。
第 14 回	今後の展望—日本が中央アジアで果たす役割②について講義する。
第 15 回	まとめ。
第 16 回	筆記試験

到達目標

中央アジア地域の経済開発の度合いについては、資源国と非資源国間で開発の進展に対象的な違いが見られる。この講義では、日本経済にとって重要性が高まる中央アジア地域の開発を考える上で、基礎となる知識の習得を目指す。日本は、シルクロードの終点であることを、受講生の皆さんに知ってもらおう。

履修上の注意

講義形式で行う(パワーポイントを使用)。授業中に中央アジア進出日本企業について課題を出すことがある。なお、授業中の私語は厳禁する。

予習・復習

必要に応じて指示する。毎回、授業の理解度を確認するリアクションペーパーの提出がある。

評価方法

出席状況、授業中に課す感想・質問表や課題、及び期末試験を総合して評価する。期末試験 70%、平常点 20%、受講態度 10%。

テキスト

毎回配布する資料に沿って講義を進める。